I-O DATA

B-MANU201971-01

必ずお読みください

AVHD-ACシリーズ

このたびは、お買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前に[本紙]および[接続かんたんガイド]をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いします。

マニュアルなび

TV　テレビ、ビデオカメラで使う　→　お使いのテレビ、ビデオカメラの【かんたんガイド】(本製品に添付) へ

PC　パソコンで使う
Windows、Mac OS　→　【画面で見るマニュアル】へ

その他の AV 機器で使う　→　【画面で見るマニュアル】へ

※本製品は、出荷時、FAT32でフォーマットされています。
※本紙に記載のない基本操作や再フォーマット手順、Q&Aなどについては、画面で見るマニュアルをご確認ください。

画面で見るマニュアルの見かた
以下の弊社ホームページからご覧いただけます。
http://www.iodata.jp/support/product/avhd-ac/

動作環境

対応機種

■USB 2.0/1.1を装備したパソコン
※USB 2.0インターフェイスでの動作は、弊社製USB 2.0インターフェイスにおいて確認をおこなっております。
動作対応については、各インターフェイスメーカーにお問い合せください。

以下の機種は 2013 年 2 月現在の対応機種です。最新の対応機種に関しては、当社ホームページをご覧ください。

■東芝ハイビジョン液晶テレビ〈レグザ〉
X3、ZP3、Z3、ZT3、BE3、B3、BC3、X2、XE2、X1、ZG2、Z2、ZP2、RB2、RE2/RS2
〈レグザ〉の対応機器の詳細は弊社ホームページをご覧ください。
http://www.iodata.jp/promo/digital/regza/taiou.htm

■東芝 ブルーレイディスクレコーダー「レグザブルーレイ」
DBR-M190、DBR-M180、DBR-Z160、DBR-Z150、DBR-C100、RD-X10、RD-BZ810、RD-BZ710、RD-BR610

■東芝「レグザチューナー」
D-TR1

■シャープ 液晶テレビ「アクオス」
V7、K7、L5、Z5、R5、B5、V5、K5、F5

■シャープ ブルーレイディスクレコーダー「アクオスブルーレイ」
BD-W2000、BD-W1000、BD-W500

■シャープ「アクオスネットチューナー」
AN-IP100

■LG Electronics Japan 株式会社 液晶テレビ
LZ9600、LW5700、LX9500、LE8500、LE7500、LE5500、LE5300、LV3400、LV2500

■パナソニック ブルーレイディスクレコーダー〈ディーガ〉
DMR-BWT510、DMR-BZT710、DMR-BZT810、DMR-BZT910、DMR-BZT9000、DMR-BRT220、DMR-BWT520、DMR-BWT620、DMR-BZT720、DMR-BZT820、DMR-BZT920

■パナソニック プラズマ／液晶テレビ〈ビエラ〉
VT5、GT5、DT5、ET5、E5、X5、C5、VT3、DT3、GT3、ST3、G3、RB3、S3、X3

■ソニー 液晶テレビ〈ブラビア〉
HX920、HX820、HX720、NX720、EX720、EX72S、EX420、CX400

■ソニー「ブルーレイディスクレコーダー」
BDZ-AX2700T、BDZ-AT970T、BDZ-AT950W、BDZ-SKP75

■日立 液晶テレビ「Wooo」
S08、V09、K09

■三菱 液晶テレビ〈リアル〉
DRW2、MR2

■オリオン 液晶テレビ
DUシリーズ

■DXアンテナ 液晶テレビ「DX BROADTEC」
LVTN40EU1、LVW32EU1、LVW22EU1、LVW19EU1

■ディーオン 液晶テレビ「CANDELA」
AEGIS RZシリーズ

■ソニーコンピュータエンタテインメント
PS3® torne(トルネ)™／PS3®

■パナソニック ビデオカメラ
HC-X920M、HC-V720M、HC-V620M、HC-V520M、HC-V210M

対応OS

Windows 8(32/64ビット版) 、Windows 7(32/64ビット版) 、Windows Vista(32/64ビット版)、Windows XP(32ビット版)、Mac OS X 10.5～10.8
(注)対応ソフトウェアは、パソコン専用です。また、対応OSは上記と異なる場合があります。以下URLよりご確認ください。
http://www.iodata.jp/support/product/avhd-ac/

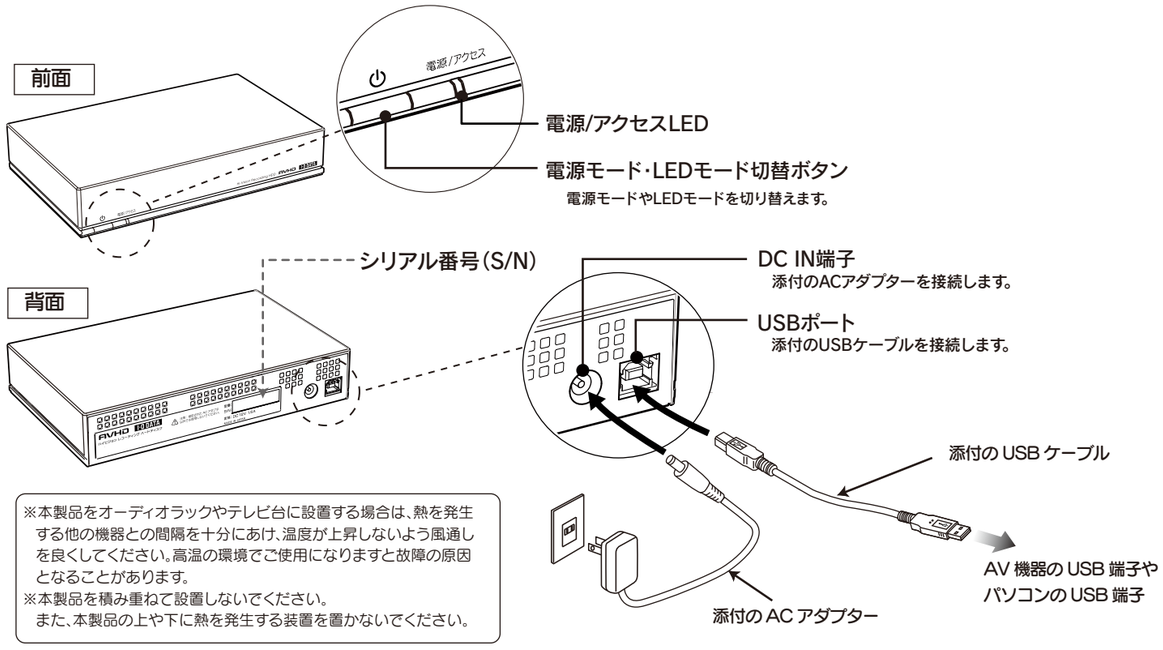
より詳しい対応機種情報は、以下ページをご覧ください
AV機器：http://www.iodata.jp/product/hdd/hdd/avhd-ac/　パソコン：http://www.iodata.jp/pio/

内容物の確認

- ☐ ハードディスク(1台)
- ☐ ACアダプター(1個)
- ☐ USB ケーブル(1本) [約2m]
- ☑ 必ずお読みください(1枚)[本紙]
- ☐ かんたんガイド
  ※お使いのテレビ、ビデオカメラのかんたんガイドをご覧ください。



各部の名称機能



※本製品をオーディオラックやテレビ台に設置する場合は、熱を発生する他の機器との間隔を十分にあけ、温度が上昇しないよう風通しを良くしてください。高温の環境でご使用になりますと故障の原因となることがあります。
※本製品を積み重ねて設置しないでください。
また、本製品の上や下に熱を発生する装置を置かないでください。

LEDモード・電源モードについて

■LEDモードについて

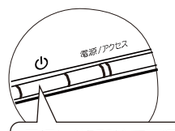
短押しで切り替え

ノーマルモード (出荷時)	録画(書き込み)/再生(読み込み)時、LEDが点滅します。 ※接続機器によって、LEDの色/点滅状態が多少異なります。	スタンバイ時　：薄暗い赤色が点灯 電源ON時　：薄暗い青色が点灯 録画(書き込み)時　：明るい赤色が点滅 再生(読み込み)時　：明るい青色が点滅
LEDセーブモード	録画(書き込み)/再生(読み込み)時、LEDの点滅を抑えます。点滅がわずらわしく感じる際に便利なモードです。通常時のLEDの点灯も抑えます。	スタンバイ時　：ノーマルモードより薄暗い赤色が点灯 電源ON時　：ノーマルモードより薄暗い青色が点灯 録画(書き込み)時　：ノーマルモードより薄暗い青色が点灯 再生(読み込み)時　：ノーマルモードより薄暗い青色が点灯

※USB HUBを経由して本製品を接続した場合は、LEDは点灯状態のままとなります

■電源モードについて

出荷時は、電源連動モードに設定されています。接続した機器の電源に連動して、本製品の電源がON/OFFします。
電源をOFFにしておきたい場合は、「電源モード･LED切替」ボタンを5秒間長押しして ください。
※予約録画する場合は、電源連動モード(出荷時)にしてください。
※ご使用のパソコンにより、本製品の電源連動機能に対応できない場合があります。



長押し(約5秒)で電源モードを切り替えます。
短押しでLEDモードを切り替えます。

ご注意 録画(書き込み)や再生(読み込み)中に強制的に電源をOFFにすると、データが消失する場合があります。
本製品を強制電源OFFにする場合には、接続した機器の電源がOFFになってから本製品の電源をOFFにすることをおすすめします。

安全のために

ここでは、お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

● 警告および注意表示	
⚠警告	この表示の注意事項を守らないと、死亡または重傷を負うことがあります。
⚠注意	この表示の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

● 絵記号の意味	
⃠	禁止
❗	指示を守る

⚠警告

本製品を修理・改造・分解しない
火災や感電、破裂、やけど、動作不良の原因になります。

雷が鳴り出したら、本製品や電源コードには触れない
感電の原因になります。

ぬらしたり、水気の多い場所で使わない
火災・感電の原因になります。
・お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。
・水の入ったもの（コップ、花びんなど）を上に置かないでください。

本製品の移動は、必ずパソコン本体・周辺機器および本製品の電源を切り、コンセントから電源コードを抜いてから行う
電源コードを抜かずに行うと、感電の原因になります。

煙がでたり、変なにおいや音がしたら、すぐに使うのを止める
そのまま使うと火災・感電の原因になります。

本製品の周辺に放熱を妨げるような物を置かない
火災の原因になります。

故障や異常のまま、つながない
本製品に故障や異常がある場合は、必ずつないでいる機器から取り外してください。そのまま使うと、火災・感電・故障の原因になります。

電源（AC アダプター・コード・プラグ）について

発熱、火災、感電の原因となりますので以下をお守りください。

●ACアダプターや電源コードは、指定品のもの以外を使わない
電源コードから発煙したり火災の原因になります。

●AC100V（50/60Hz）以外のコンセントにつながない

●電源コードにものをのせたり、引っ張ったり、折り曲げ・押しつけ・加工などはしない

●ゆるいコンセントにつながない
電源プラグは、根元までしっかりと差し込んでください。根元まで差し込んでもゆるみがあるコンセントにはつながないでください。

●電源プラグを抜くときは電源コードを引っ張らない
電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張ると電源コードに傷が付き、火災や感電の原因になります。

●添付のACアダプターや電源コードは、他の機器につながない
添付のACアダプターや電源コードは本製品専用です。

●じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど、保温・保湿性の高いものの近くで使用しない

●熱器具のそばに配置しない
電源コード被覆が破れ、火災、感電、やけどの原因になります。

●煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐにコンセントから電源プラグを抜く
そのまま使うと火災、感電の原因になります。

⚠注意

本製品を踏まない
破損し、ケガの原因となります。特に、小さなお子様にはご注意ください。

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。
VCCI-B

使用上のご注意

**本製品は精密機器です。突然の故障等の理由によってデータが消失する場合があります。
万一に備え、本製品内に保存された重要なデータについては、必ず定期的に「バックアップ」を行ってください。
本製品または接続製品の保存データの毀損・消失などについて、弊社は一切の責任を負いません。また、弊社が記録内容の修復・復元・複製などをすることもできません。なお、何らかの原因で本製品にデータ保存ができなかった場合、いかなる理由であっても弊社は一切その責任を負いかねます。**

バックアップとは

本製品に保存されたデータを守るために、別の記憶媒体（HDD・BD・DVDなど）にデータの複製を作成することです。（データを移動させることは「バックアップ」ではありません。同じデータが2か所にあることを「バックアップ」と言います。）万一、故障や人為的なミスなどで、一方のデータが失われても、残った方のデータを使えますので安心です。不測の事態に備えるために、必ずバックアップを行ってください。

●本製品は以下のような場所で保管・使用しないでください。
故障の原因になることがあります。
《使用時/保管時の制限》
●振動や衝撃の加わる場所 ●直射日光のあたる場所
●湿気やホコリが多い場所 ●温度差の激しい場所
●熱の発生する物の近く（ストーブ、ヒータなど）
●強い磁力電波の発生する物の近く（磁石、ディスプレイ、スピーカ、ラジオ、無線機など） ●水気の多い場所（台所、浴室など）
●傾いた場所 ●腐食性ガス雰囲気中（Cl_2、H_2S、NH_3、SO_2、NOxなど） ●静電気の影響の強い場所
《使用時のみの制限》
●保温、保湿性の高いものの近く（じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど） ●製品に通気孔がある場合は、通気孔がふさがるような場所

●本製品は精密部品です。以下の注意をしてください。
●落としたり、衝撃を加えない
●本製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない
●重いものを上にのせない
●本製品のそばで飲食・喫煙などをしない

●アクセスランプ点灯／点滅中に電源を切ったり、パソコンをリセットしないでください。
故障の原因になったり、データが消失するおそれがあります。

●本体内部に液体、金属、たばこの煙などの異物が入らないようにしてください。

●本体についた汚れなどを落とす場合は、柔らかい布で乾拭きしてください。
●洗剤で汚れを落とす場合は、必ず中性洗剤を水で薄めてご使用ください。
●ベンジン、アルコール、シンナー系の溶剤を含んでいるものは使用しないでください。
●市販のクリーニングキットを使用して、本製品のクリーニング作業を行わないでください。故障の原因になります。

●パソコンと接続してご利用の場合は、以下にご注意ください。
●起動用ドライブとしてはご使用いただけません。
●本製品にソフトウェアをインストールしないでください。
OS起動時に実行されるプログラムが見つからなくなる等の理由により、ソフトウェア（ワープロソフト、ゲームソフトなど）が正常に利用できない場合があります。
●長期間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いておいてください。
●ご利用の本体との組み合わせにより、スタンバイ、休止、スリープ、サスペンド、レジュームなどの省電力機能はご利用いただけない場合があります。
●本製品接続時、他のUSB機器を使う場合に注意してください。
・本製品の転送速度が遅くなることがあります。
・本製品をUSBハブに接続しても使えないことがあります。 その場合は、パソコンのUSBポートに直接、接続してください。
●FAT32ファイルシステムにてフォーマットした場合、WindowsとMac OSでデータを共有することができます。フォーマットは、Windows専用ダウンロードソフト「I-O DATAハードディスクフォーマッタ」で行います。詳しくは画面で見るマニュアルをご覧ください。

お問い合わせ/修理

ご提供いただいた個人情報は、製品のお問合せなどアフターサービス及び顧客満足度向上のアンケート以外の目的には利用いたしません。また、これらの利用目的の達成に必要な範囲内で業務を委託する場合を除き、お客様の同意なく第三者へ提供、または第三者と共同して利用いたしません。

お問い合わせ

お問い合わせいただく前に、**以下をご確認ください**

『画面で見るマニュアル』の「困ったときには」を参照
弊社サポートページのQ&Aを参照
➡ **http://www.iodata.jp/support/**
最新のソフトウェアをダウンロード
➡ **http://www.iodata.jp/lib/**

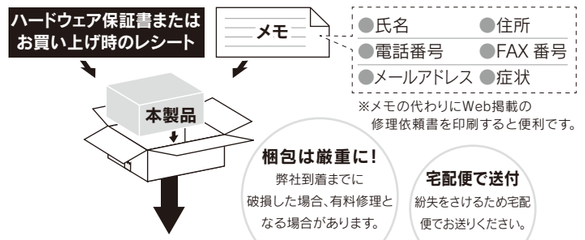
それでも解決できない場合は、**サポートセンターへ**

電話：050-3116-3015
※受付時間　9：00～17：00　月～日曜日（年末年始・夏期休業期間をのぞく）
FAX：076-260-3360
インターネット：http://www.iodata.jp/support/

<ご用意いただく情報>
製品情報（製品名、シリアル番号など）、パソコンや接続機器の情報（型番、OSなど）

修理

修理を依頼される場合は、以下の要領でお送りください。



〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
株式会社　アイ・オー・データ機器　修理センター 宛

- 送料は、発送時はお客様ご負担、返送時は弊社負担とさせていただいております。
- 有料修理となった場合は先に見積をご案内いたします。（見積無料）
  金額のご了承をいただいてから、修理をおこないます。
- 内部にデータが入っている製品の場合、厳密な検査のため、内部データは消去されます。何卒、ご了承ください。
  バックアップ可能な場合は、お送りいただく前にバックアップをおこなってください。弊社修理センターではデータの修復はおこなっておりません。
- お客様が貼られたシール等は、修理時に失われる場合があります。
- 保証内容については、ハードウェア保証規定に記載されています。
- 修理品をお送りになる前に製品名とシリアル番号（S/N）を控えておいてください。

修理について詳しくは… **http://www.iodata.jp/support/after/**

譲渡・廃棄の際の注意

データ消去ソフト等利用し、データを完全消去してください。

本製品に記録されたデータは、OS上で削除したり、ハードディスクをフォーマットするなどの作業を行っただけでは、特殊なソフトウェアなどを利用することで、データを復元・再利用できてしまう場合があります。
その結果として、情報が漏洩してしまう可能性があります。
●情報漏洩などのトラブルを回避するために、データ消去のためのソフトウェアやサービスをご利用いただくことをおすすめいたします。
弊社製「DiskRefresher3 SE」をサポートライブラリよりダウンロードしてご利用いただけます。詳しくは、画面で見るマニュアルご覧ください。
http://www.iodata.jp/lib/

ハードディスク上のソフトウェアについて

ハードディスク上のソフトウェア（OS、アプリケーションソフトなど）を削除することなくハードディスクを譲渡すると、ソフトウェアライセンス使用許諾契約に抵触する場合があります。

本製品を廃棄する際は、地方自治体の条例にしたがってください。

ハードウェア仕様

インターフェイス	USB 2.0/1.1
電源	AC100V±10%　50/60Hz
使用温度範囲	5～35℃（パソコンやAV機器の動作する範囲であること）
使用湿度範囲	20～80%（結露なきこと、パソコンやAV機器の動作する範囲であること）
本体重量	約1.2kg（本体のみ）
外形寸法	約 196(W)×124(D)×42.5(H) mm（突起部、ゴム足含む）

パソコンでのフォーマット後の容量について

フォーマット後にOSに表示される容量は、計算方法が異なるために若干減少しているように見えます。
●本製品の容量：1TB=1,000GB,1GB=1,000MB、
1MB=1,000,000Bで計算
●OS上で表示される容量：1TB=1,024GB,1GB=1,024MB、
1MB=1,048,576Bで計算
例）1TBのハードディスクの場合

仕様容量	約1TB	OS上の表示	約931GB

【ご注意】
1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
3) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
4) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により輸出規制製品に該当する場合があります。国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
5) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

【商標について】

●I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
●Microsoft、Windows およびWindows Vista は、米国または他国における　Microsoft Corporation の登録商標です。
●Windows 8、7、Vista、XP は、それぞれWindows® 8、Windows® 7、Windows Vista®、Windows® XP　operating system の略称として表記しています。
●Apple、Mac、Macintosh は、米国およびその他の国で登録された米国 Apple Inc. の登録商標です。
●その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

デジタルライフの夢を拡げる
株式会社 アイ・オー・データ機器
本社サポートセンター：〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ：**http://www.iodata.jp/support/**